



DOOR

開け。次の世界。



DOOR

バーチャルショップ制作マニュアル



目次

- DOORサービス概要
- バーチャルショップ制作の流れ
- STEP1.空間の生成（テンプレート利用）
- STEP2.創作物の3Dモデル化、空間配置
- STEP3.販売ページリンクの設置（販売ページお持ちの方）
- STEP4.空間URL掲載によるSNSやHPでの集客
- 上級者編ールームレイアウト機能ー

DOOR概要

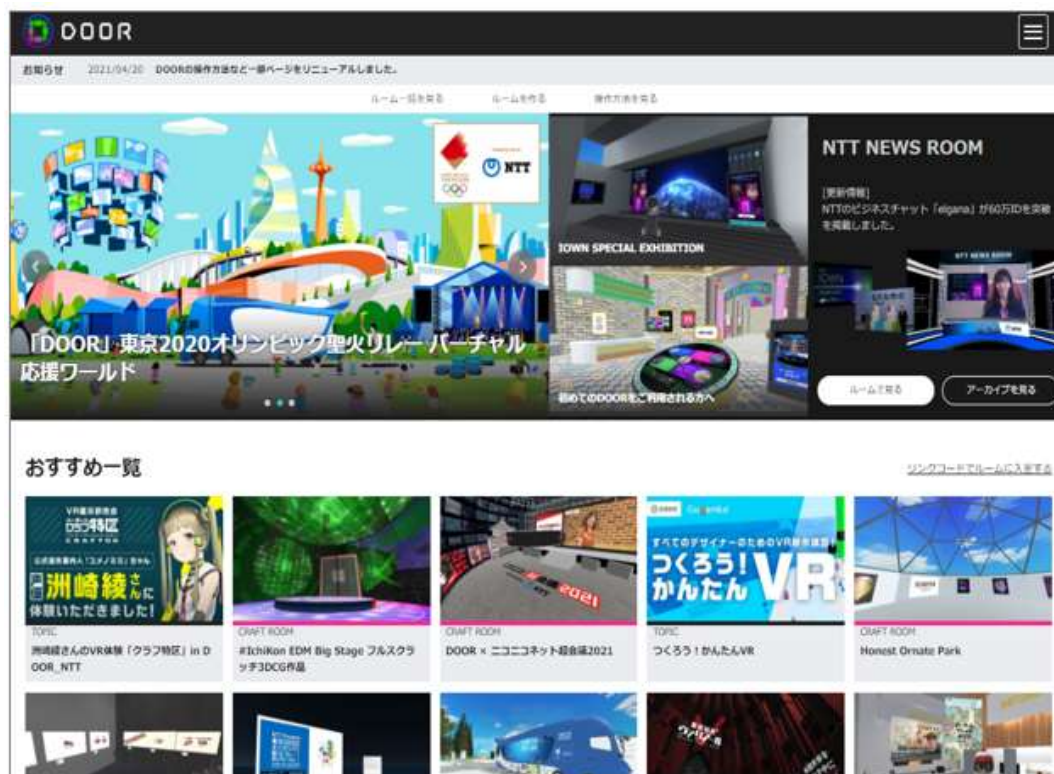
DOORは、NTTが提供するXRプラットフォーム
バーチャル空間で、イベントの開催、コンテンツの展示等に活用でき、
法人・個人問わず、様々な業界の方にご活用いただけるサービスです



DOOR

開け。次の世界。

<https://door.ntt/>



DOOR概要：バーチャル空間へのアクセス



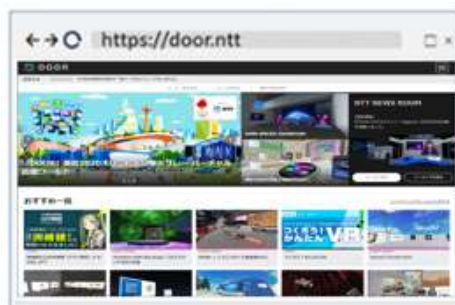
ユーザーはあらゆる端末からバーチャル空間へ簡単にアクセス アバターでコミュニケーションを行い、様々なコンテンツを楽しめます

「PC・スマホ・VR端末」の
マルチデバイスで利用可能



Oculus Quest等、VR端末からのアクセスで、より没入感が高まり、コントローラーによるアバターのハンドジェスチャーが可能。

ブラウザから簡単アクセス
(専用アプリ不要)



ホームページを見るようにブラウザでバーチャル空間に接続できます。SNSとの親和性も高く、企業HP等外部サイトからの遷移もスムーズです。

お好みのアバターで音声会話や
幅広いコミュニケーション可能



アバターで自由に動き回り、複数人が音声で会話でき、ライブ配信、動画視聴、3Dモデルや写真などのコンテンツを楽しむことができます。

一般企業の 商用利用が可能

商用利用に該当する場合は、事前確認が必要となります。該当例：DOOR内での商品やチケットなどの販売、外部の商用サービスへ誘導、作家や芸術家の作品を用いた美術館のような使い方。

バーチャルショップ制作の流れ



下記のステップで制作の流れを順番に説明します。
制作所要時間の目安は30分程度を想定。

簡単！無料！
バーチャルショップ制作の流れ

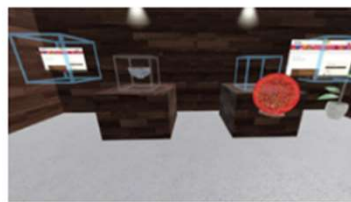
STEP
01



テンプレート又は
イチから空間を準備

3分

STEP
02



創作物を3Dデータ化
して空間に配置

20分

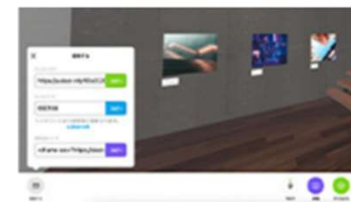
STEP
03



販売ページのリンクを設置
(既にお持ちの方のみ)

3分

STEP
04



SNSやHPに空間URL
を掲載して集客

1分



DOOR

STEP1.空間の生成（テンプレート利用）

空間テンプレート(シーン)で、あなた専用の3D空間(ルーム)を生成。
生成したURLは、知っている人だけが入れられる限定URLの形なので、
お気に入り等に保存し、STEP2以降でご利用ください。

シーンURLをブラウザのアドレスバーに入れてEnter

専用テンプレート：https://door.ntt/scenes/AsGDEFJ



あなた専用の
ルームへアクセス

他にも様々なテンプレートをご用意しております
<https://door.ntt/web/cr/index.html>

参考：アバターの操作方法

キーボード操作で前後左右の移動、マウス操作で向きを変更できます。
スマートフォンでも操作可能です。



DOOR

アバターの移動 (PC)



キーボードの「↑」「→」「↓」「←」で移動。
または「A」で左、「D」で右、「W」で前、「S」で後ろへ移動。

アバターの移動 (PC)



マウスで左クリックをしながらドラッグして向きを変更できます。

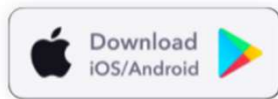
STEP2-1.創作物の3Dモデル化



DOOR

DOORは3Dスキャン&編集アプリ「WIDAR」とシステム連携しています
現実の立体物をWIDARアプリでPhotoスキャンして、3Dモデル化します

WIDARアプリをダウンロード



<https://widar.io>

次のSTEPでDOORと連携するため
新規アカウントしてログイン



チュートリアル動画を参考にPhotoスキャン
<https://widar.io/tutorials-photoscan/>



※必ずログインした状態で、Photoスキャンを実施してください。
順番前後すると、連携後でもDOOR側に3Dモデルが表示されません。

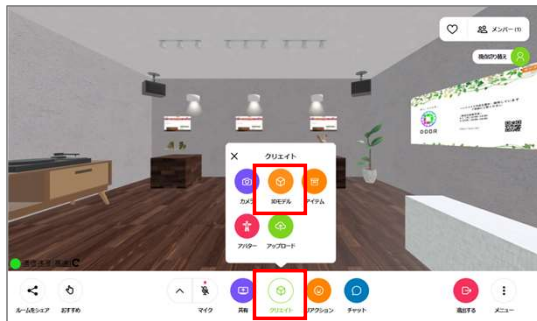


DOOR

STEP2-2. 3Dモデルの空間配置

DOORに戻り、アカウント連携後、3Dモデルを配置します。
専用テンプレートは設置しやすいように設計されており、
設置後に大きさや角度の調整ができます。

画面下部のクリエイトボタン
から3Dモデルをクリック



上部のWIDARを選択し、
WIDARでログインをクリック

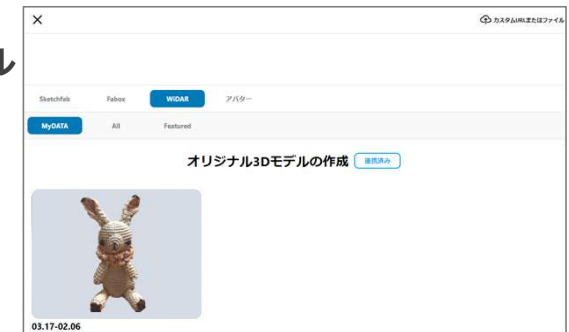


STEP2-1で作成した
アカウントでログインして認証



読み込み後、再度入室し、
STEP2-1で作成した3Dモデル
が確認できていれば成功です。

※以前からWIDARアプリをご利用の方で、過去にログインした状態で、Photoスキャンしたデータは、2022年3月20日以降のデータが連携表示されます。また、過去にWIDARアプリ内で投稿したデータはALLタブに表示されます。





DOOR

STEP2-2. 3Dモデルの空間配置

DOORに戻り、アカウント連携後、3Dモデルを配置します。
専用テンプレートは設置しやすいように設計されており、
設置後に大きさや角度の調整ができます。

クリックして
3Dモデルを空間に生成



3Dモデルをしたまま、アバター前後左右操作で
青いフレーム内に入れます。
淡い青色が濃い青色になればOK



スペースキーでメニューを表示し、
サイズ変更や回転で調整します。
最後にピン留めして空間に固定します。



※ピン留めを忘れると、退出時に3Dモデルが
削除されるので、お気をつけください。

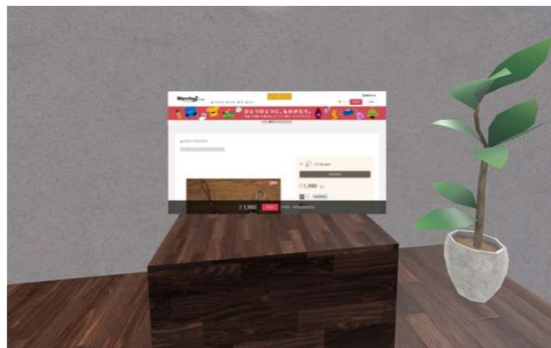


DOOR

STEP3.販売ページリンクの設置（販売ページお持ちの方）

お持ちの販売ページへのリンクを空間に設置することで、 あなた専用のバーチャルショップの完成です。

ECサイトの商品ページURLを
コピー&ペーストして
サイトへのリンクを空間に生成



※リンクによってはサムネイルが表示できず、
リンク切れする場合がございます。
その場合はP19の上級者編で対応が可能です。

画像をドラッグしたまま、アバター前後左右操作で
青いフレーム内に入れます。
淡い青色が濃い青色になればOK



スペースキーでメニューを表示し、
サイズ変更や回転で調整します。
最後にピン留めして空間に固定します。



※ピン留めを忘れると、退出時に3Dモデルが
削除されるので、お気をつけください。



ポイントを合わせると、
リンクを開くボタンが表示。
クリックして外部サイトへ遷移

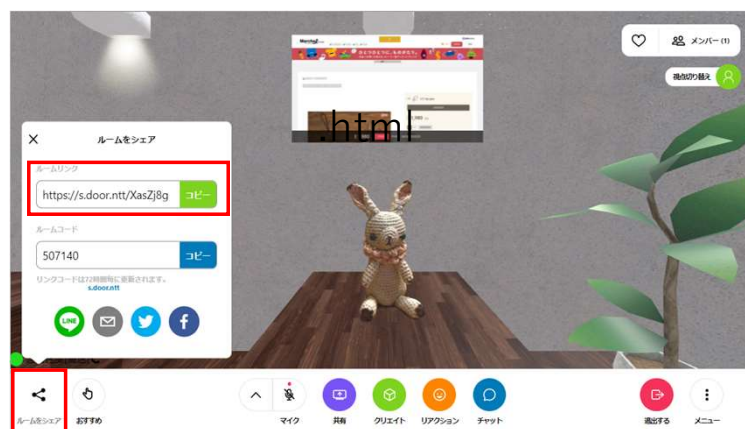
※販売する場合は商用利用に該当するため、下記フォームよりご連絡ください。
■フォーム（お問い合わせ種別：「商用利用に関して」を選択）
<https://group.ntt.jp/contact/door/>
■記入いただく情報
企業名、ご担当者、連絡先電話番号、企業サイトURL、販売する商品、部屋からリンクする購入サイト

STEP4.空間URL掲載によるSNSやHPでの集客

SNSやHPに作成したURLを掲載して、お客様を集客できます。
同じ時間帯に空間に入ること、音声での接客もできます。



画面下部の「ルームをシェア」から、
ルームリンクをコピー
又は各SNSボタンからシェア



マイクオンにして、
音声での会話も楽しめます。



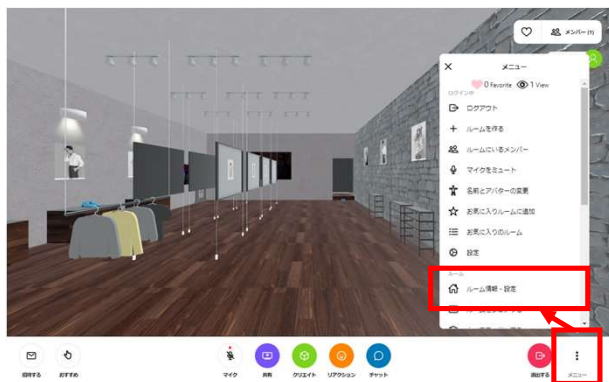
ハッシュタグ「#DOORNTT」でシェアすると、
DOORトップページ等でご紹介させて頂く場合がございます。

参考：ルームの設定

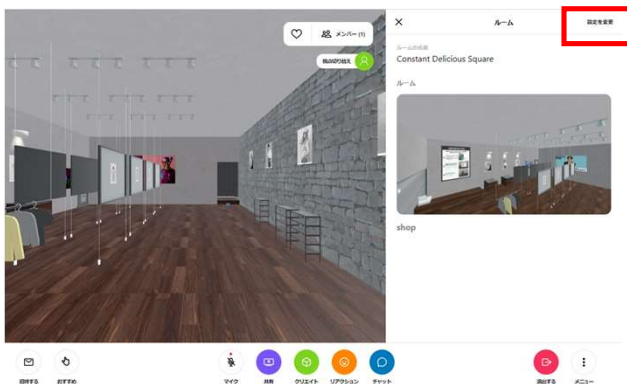


ルームの設定により、他ユーザの操作を制限することができます。
勝手に3Dモデルを表示したり、削除したりするのを防ぐことができます。

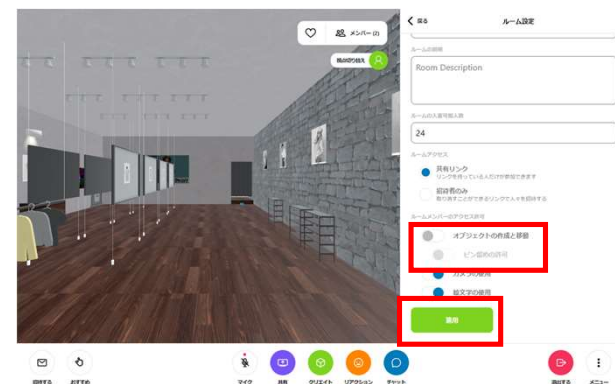
メニューから「ルーム情報・設定」



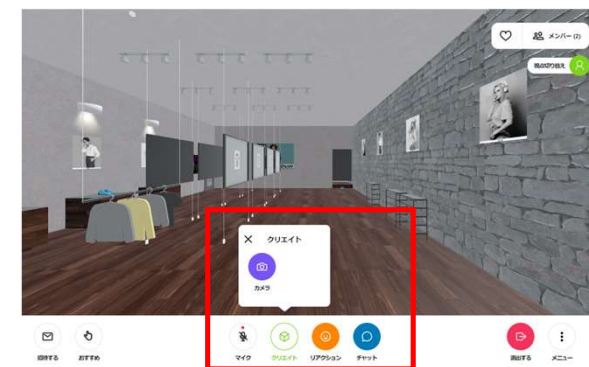
「設定を変更」ボタンをクリック



「オブジェクトの作成と移動」、
「ピン留めの許可」をOFFにして適用をクリック



管理者以外の方がアクセスすると、
共有ボタンとクリエイトの中の
3Dオブジェクトボタン等がなくなっています。



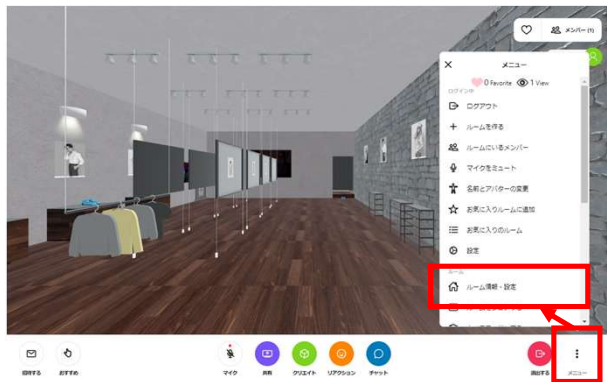
参考：ルームへのアクセス制限について



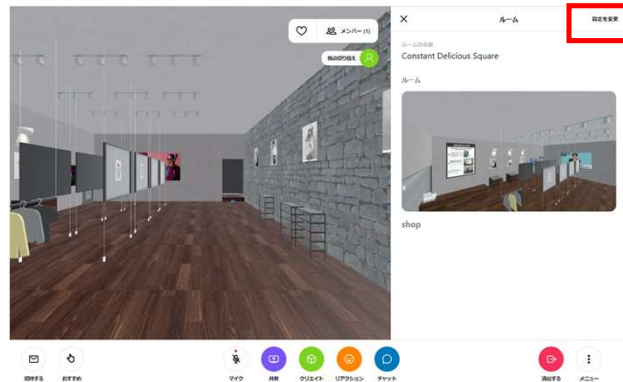
DOOR

ルームの設定により、URLを一時的に別URLに変更して、後日戻すことができます。
これにより、特定時間帯に招待メンバーのみアクセスできるような使い方ができます。

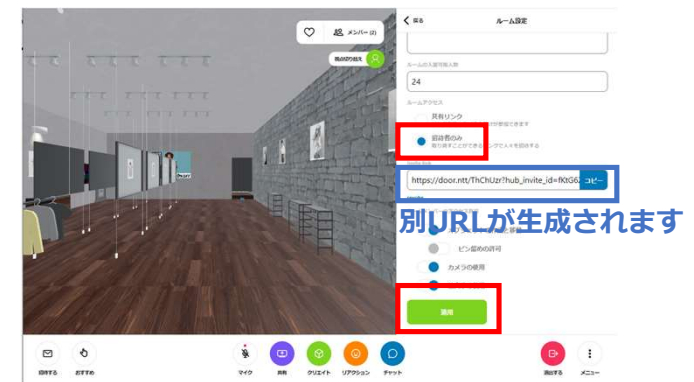
メニューから「ルーム情報・設定」



「設定を変更」ボタンをクリック



招待者のみボタンを選んだ状態で、適用ボタンをクリック



元のURLにアクセスしても、このように空間に入ることができなくなります。



再度ルームの設定から共有リンクに戻すことで、元のURLでアクセスできるようになります。



DOOR

次ページ以降は、上級者編です！

上級者編—ルームレイアウト機能—



DOOR

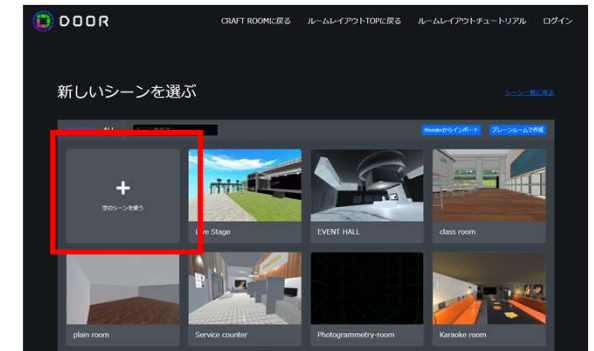
クリエイター向け空間制作ツール「ルームレイアウト機能」で、 テンプレート空間の編集やBGM設置など、よりカスタマイズができます。

Dropboxからテンプレート空間の
プロジェクトファイルをダウンロード

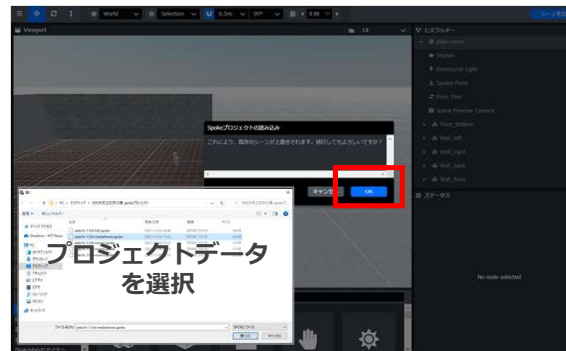
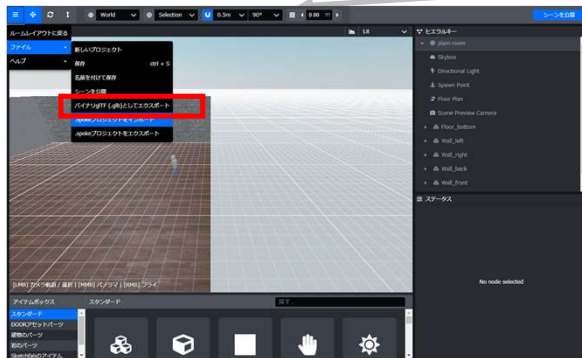
ルームレイアウト機能ページへアクセス
<https://door.ntt/spoke/projects>

「空のシーンを使う」をクリック

<https://www.dropbox.com/t/ydTUKWnEca6USvIn>



左上のメニューから「ファイル」>
「.spokeプロジェクトをインポート」をクリック





DOOR

参考：ログイン

シーンを公開する際にログインが必要なので、
任意のタイミングで、メール認証によるログインをしてください。



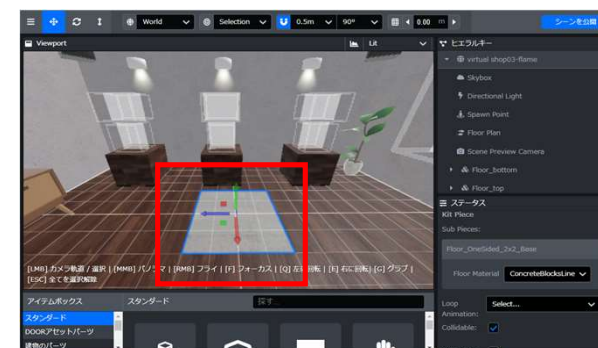
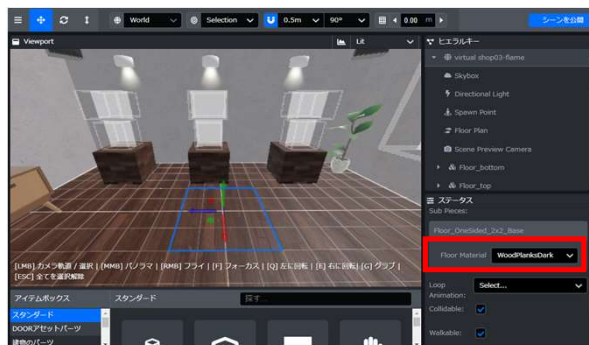
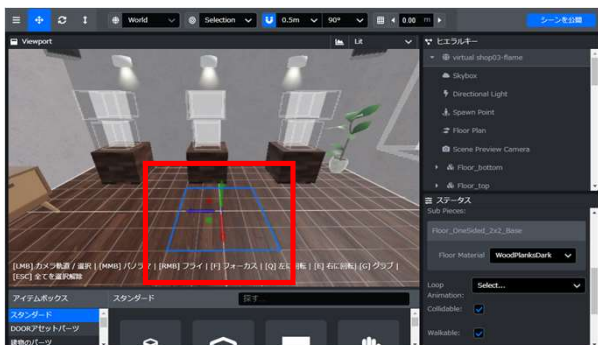
上級者編：空間の編集

試しに床の素材を変更して、台を動かしてみます。

左クリックで回転、右クリック+WASDで移動して、床のパーツを選択します

右下のステータス> Floor Materialの「WoodPlanksDark」部分を好きな素材に変更

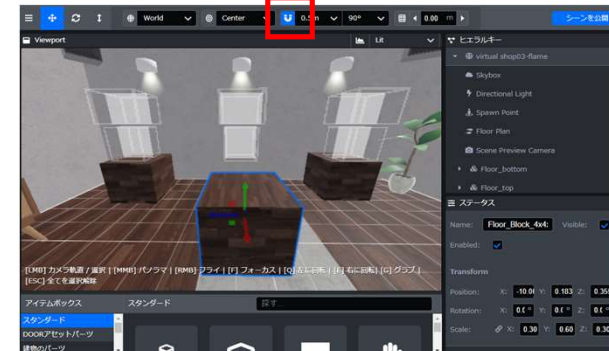
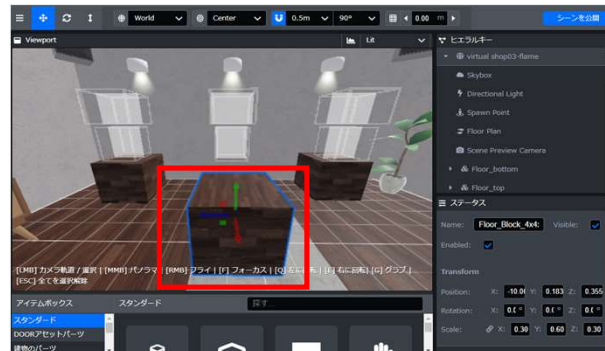
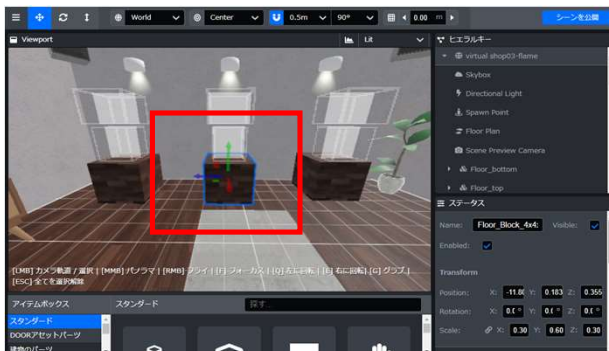
床の素材が変更されました



台を選択

矢印をドラッグして配置

上部のToggleSnapModeをOFFにして、矢印での微調整が可能です。



ルームレイアウト機能チュートリアル

<https://door.ntt/web/spoke/tutorial/index.html>

上級者編：ECサイトへの誘導画像を好きな画像に変更

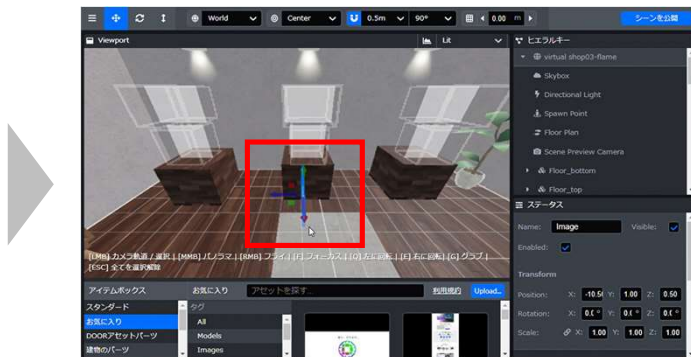


画像オブジェクトを用いて、任意の画像に任意のリンクを設置します

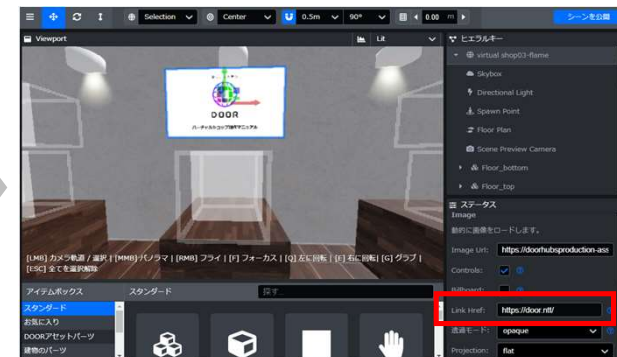
空間に設置したい画像を
制作ツール内にコピー&ペースト



画像を設置したい場所へ配置
選択状態でQで左に回転、矢印ドラッグ等で操作



右下のステータス> Link Hrefに、
リンクさせたいURLを記載



予め画像を設置しているのので、Link Hrefに
リンクを入れて頂くだけで簡単に設置も可能です。



上級者編：BGMの設置

音源を利用して、店内の雰囲気を変えてみます
音源の利用は、音源サイト等の利用規約に従ってご利用ください。



空間に設置したい音源を
制作ツール内にコピー&ペースト



音源の画像を非表示にするため、
ステータス> Visibleのチェックを外す





DOOR

上級者編：ルームの公開

編集完了後は、「シーンを公開」からルームを作成。
再度編集した場合は、再びシーンを公開することで、変更内容が上書きされます。
作成したルームに3Dモデルを設置してください。

「シーンを公開」から流れに沿ってシーンURLを作成

